「大好きな園をつぶさないで!」「すべての子どもに寄りそって」

# 附属幼稚園の廃園方針見直しを　陳情採択

## 廃園撤回まで力を合わせましょう

日本共産党

議会最終日、「幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園方針の見直しを求める陳情書」は、18対7という大差をつけて採択されました。

署名運動や、市議会への陳情提出、パブリックコメントの提出など、保護者や卒園生、地域住民の粘り強い市民運動が議会を動かしました。

しかし、市長は廃園をあきらめていません。さらに「人件費がかかるから廃園にする」というコストカットは附属幼稚園だけの問題ではありません。全ての子どもが対象となる小児夜間救急の予算も子どもが増えていても5年間ほぼ増額無し。目先の利益にばかり目を奪われ、未来の投資となる子どもへの予算を渋っているのは明らかです。

市長の任期は残り3年、その後の幼児教育の現場がどうなろうと責任を取りません。あまりにも無責任ではないでしょうか。





3月19日議会終了直後、市長へ緊急要望書を提出した日本共産党市議団。附属幼稚園の廃園撤回にとどまらず、不登校やいじめ等の相談体制の強化、つばさ学園の環境整備、私立幼稚園等の支援、小児夜間救急体制の強化などを求めました。

## 願い実現　世論と運動が市政を動かす

### 就学援助　対象拡大へ

就学援助制度の対象拡大がさらに一歩前進しました。

日本共産党の質疑に対し、市教育委員会は現行の生活保護基準の1・1倍（年所得270万円）から、1・2倍（同300万円）に拡大すると回答。「受給世帯のすそ野を広げる」としています。



### 火葬待ち深刻　負担軽減に向け　協議約束

流山、柏、我孫子の3市で運営する「ウイングホール柏斎場」で、ご遺体を長期間火葬できない「火葬待ち」が深刻化。党派を超えて課題を共有してきました。

日本共産党の質疑に、市長も「他市施設での火葬に対する負担軽減を協議する」と約束しました。

## 意見書可決

### 使途不明金の徹底究明・企業・団体献金の全面禁止を

日本共産党と他会派が共同して提案した「国会議員による使途不明金の徹底究明と企業団体献金の全面禁止に関する意見書」が全会一致で可決しました。

意見書では、政治資金パーティー券購入を含めて企業・団体献金の全面禁止や、「使途不明金」に関与した政治家の証人喚問を行うことを求めています。

日本共産党は、「『裏金』を『使途不明金』に変更を」など他会派からの修正意見を取り入れ、市議会の良識を最大限示せるよう努力してきました。

## 2024年第1回定例会　星取表

| 会派 | 日本共産党 | | | | 流政会 | | | | | | | 自民党 | | 公明党 | | | | 流山みらい | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 議員名<br>○賛成　×反対　－棄権<br>※議長は表決に参加しない。 | 乾　えり | 高橋　光 | 植田　和子 | 小田桐　仙 | 小沢えみり | 川本　大岳 | 渡辺　仁二 | 近藤　みほ | 石原　修治 | 坂巻　儀一 | 笠原　久恵 | 青野　直 | 中川　弘 | 海老原功一 | 桑畑　伴子 | 岡　明彦 | 戸辺　滋 | 野村　誠 | うた　桜子 | 清水　大 | 西尾　段 | 楠山　栄子 | 中村　彰男 | 藤井　俊行 | 鈴木ゆうすけ | 矢口　輝美 | 森田　洋一 | 阿部　治正 |
| 令和６年度一般会計予算（可決） | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 介護保険料値上げ条例（可決） | × | × | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × |
| 流山市幼児教育支援センター附属幼稚園の廃園方針の見直しを求める陳情書（採択） | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | － | ○ | ○ |
| 災害被災者の生活再建策等の充実を求める意見書（可決） | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | × | × | | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | ○ | ○ |

流山市加4-1688　TEL／FAX 04（7157）6140　メールアドレス　giindan@nagareyama-jcp.jp
ホームページ　http://www.nagareyama-jcp.jp/　流山市議会事務局　平和台1−1−1　TEL 04（7150）6099

ご意見・ご要望をお寄せください

# ムダ使い 負担増 キッパリ対決 日本共産党の4議席


小田桐たかし


植田和子


高橋あきら


いぬいえり

2月15日～3月19日まで開催された市議会。市民の願いをよそに、ムダ使いや負担増が次々と明らかになりました。

## 「白みりん」とつけば大盤振る舞い 24年度予算 日本共産党 反対

2024年度の年間予算は、市税22億円が増額され、829億円にも。

365日対応の「第2次救急医療」の委託費は年870万円余（5年据え置き）の一方で、たった1日の「イベント経費」990万円など「白みりん」に関する事業に総額1億8千万円と大盤振る舞いです。

日本共産党は、逆立ち姿勢を厳しく指摘し、高齢者の足の確保策や給食費無償化など提案しました。

## 防災対策 被災地に学び、活かす

「段ボールベッド備蓄ゼロ」、「備蓄倉庫の増設ゼロ」を正す日本共産党に対し、市長は国・県等からの支援・応援の話ばかり…。被災地の教訓を活かし、防災・減災の強化が求められています。

### 被災者の願いに応える



日本共産党が提案した住宅再建支援金の増額など求める意見書は4度目の提案でやっと可決に。一方、いまだに背を向け続ける議員も…。

## 市議会 ねほりはほり

### 事業系ごみ巡り ゴタゴタ

昨年、市が一方的に発表した「事業系ごみの出し方変更案」。その影響は事業者や自治会、ボランティア等まで。「経費が3割も増える」との悲鳴も…。

日本共産党の追及で、不要な変更案であることが判明。仕切り直しが必要です。

### 「政治利用」とは…

附属幼稚園をめぐる陳情を採択した本会議。副議長が「政治利用だ」と複数の議員が聞こえるような声で発言。政策的な違いや対立は当然ですが、2度の議会で慎重審査した委員会審査を否定する姿勢に問題はないのでしょうか。

## 高齢者 「保険料の値上げ…ホントに払いきれない」

4月から介護保険料は、基準額（第5段階）で年3600円も値上げです。後期高齢者医療保険料は、年平均3800円も負担増に。市民から「物価高騰の上、年金も増えていません。保険料がこんなに値上げされたら、くらしていけない」と怒りの声が聞かれています。

### 担い手不足が深刻に

国の方針から訪問介護の報酬が引き下げに。市も懸念を表明するほどです。

「保険あって介護なし」にならないよう、公費増額に向け、ご一緒に声を上げていきましょう。



## 開発 「いざきロード」に5億円

おおたかの森南から西へつながる道路。一度完成した道路を市長の独断で再整備（一方通行）に。

日本共産党の質疑で「総額5億3千万円」にもなることが明らかになりました。市民からは「おおたかばっかり…」と不満の声。





## 身近な要求実現


冠水対策　工事予算化（おおたかの森西4丁目）
小田桐たかし


LED防犯灯5本設置 夜道が明るくなりました（東深井）
植田和子



案内看板の設置、防球フェンス補充（生涯学習センター）
高橋あきら



側溝の清掃とフタ修繕（三輪野山2丁目）
いぬいえり